

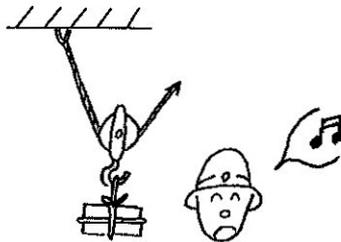
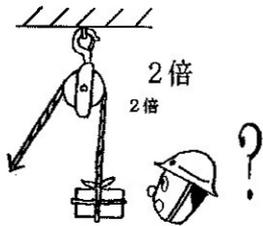
滑車は安全作業の立て役者

滑車は使い方しだいで七変化！！

使い方しだいで2倍！！2倍！！2倍！！

定滑車

動滑車



荷吊りの **2倍**

引く力がプラスされます

荷吊りのまま

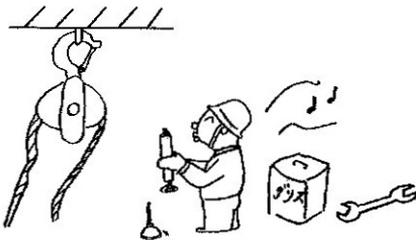
滑車は使用荷重が命です！！

滑車の寿命は使用荷重厳守で長生き
安全作業で作業も 順、順調

オーバーロードは変形、磨耗が必ず起こります。

滑車のメンテは作業前！！

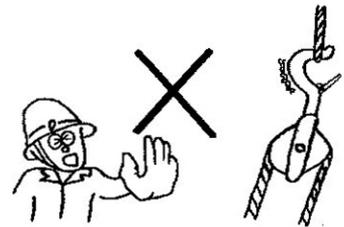
毎日メンテで安全、安全（グリス補給忘れずに）



作業前のメンテは異常の早期発見で
安全作業の鉄則です。

変形滑車は命がけ！！

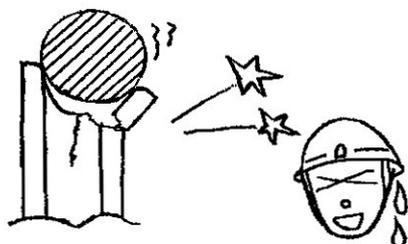
磨耗、変形発見したら即交換



磨耗、変形は使用荷重の著しい低下
を招きます即交換で安全作業を！！

シーブとロープは相性がだいじ！！

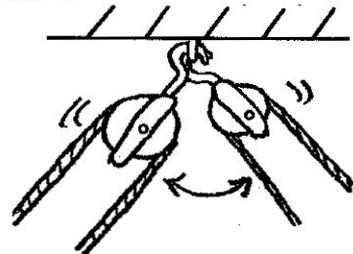
シーブの溝より太いロープは絶対危険



適合しない太いロープはシーブ溝にクサビ状に
食い込みシーブを簡単に破壊します 又滑車の
溝は大きめに出来てますので ロープの選定は
滑車の使用荷重に合わせてください。

滑車の取り付け自由主義！！

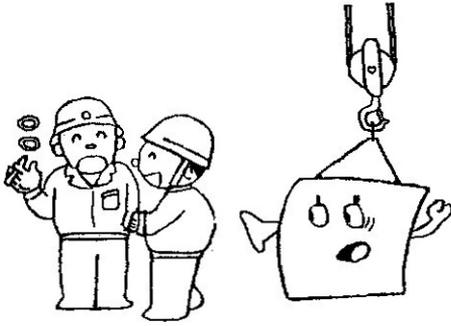
力の方向に自由に動くこと絶対必要、
絶対必要



滑車は力の方向に必ず向く様に設計
されてます
自由に動かないと必ず偏荷重が掛か
り危険です。

滑車の作業は人払い！！

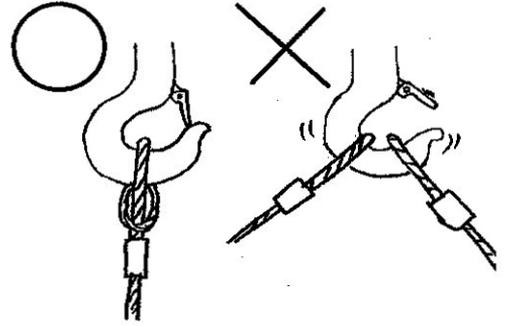
滑車の作業中は近寄らない危険，危険



作業中はいかなる事がおきても安全な場所で操作を行いましょう。

フックの取り付け1本刀！！

フックの取り付けセンター1本，1本



フックはその性質上荷重が真下に掛かるよう設計されてます 2本掛けの様な使い方は横にフックを広げようとする力が掛かり危険です。

ぶら下げ放置は事故の元！！

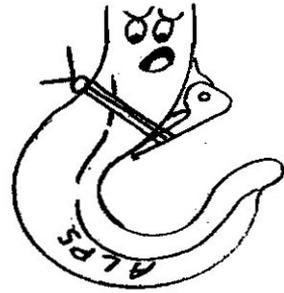
荷重開放一休み，一休み



荷重を掛けたまま長時間放置することは非常に危険です。

安全弁職人は身の程知らず！！

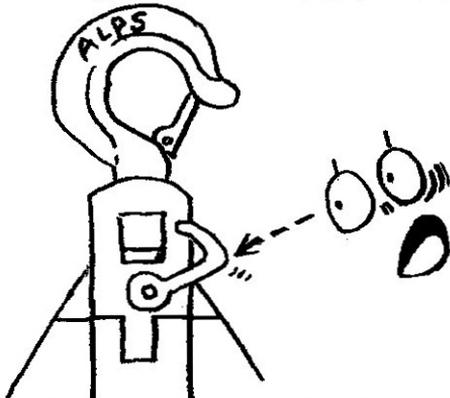
安全弁をこころさないで助けて，助けて



安全弁を固定したり破損のまま使用する事は非常に危険です。

安全の戸締まり忘れるな御用心！！

スナッチの扉の止めカギロック，ロック



スナッチの扉は常に閉じて止めカギをロックする習慣をつけましょう！！保管時も変形を防ぎます。

